日本共産党荒川区議団

2022年3月13日 NO.123

北村あや子区政ニュー



「新年度予算案」の組み替え動議を提出~日本共産党区議団

日本共産党区議団は、区提出の新年度予算案につい <組み換えの具体的提案> て、区長に撤回・再提出を求める動議を出しました。右 表の事項組み換えを行うよう求めています。

コロナ禍で区民はかつてなく深刻な打撃を受け続け ています。いのちと暮らしを最優先に守る地方自治体の 責務からみて極めて不十分であると指摘しました。

一方で西日暮里駅前地区再開発には、区単独で一 般財源3億円強を投入する予算になっています。

いのちと暮らしを最優先に、不要不急な再開発をや める予算にするため全力を尽くします。

予算特別委員会でのひとこま

「民生費」のなかで、区民の生活に直接かかわる新規 施策はどのようなものがあるか質問したところ、区がす ぐに返答できなかった場面がありました。「医療的ケア 児支援 | 「多胎児支援 | など評価できる予算編成もあり ますが、コロナ3年目を迎え格差が広がる今、区民に十 分寄り添う予算とは言いがたい…。

| 歳出減額の主なもの | | |
|------------|--------------------------------|----------|
| | 市街地再開発事業の削減 (西日暮里駅前地区事業費全額) | 6億2900万円 |
| | 区の学力テストの中止 | 2846万円 |
| | マイナンバーカード普及啓発費減額 | 12万円 |
| 歳入の増額 | | |
| | 財政調整基金繰入 | 2億535万円 |
| | 産業振興基金繰入 | 3 億円 |
| 歳出増が区の主なもの | | |
| | 保健所職員の増員・定員化 | 7000万円 |
| | 検査体制の抜本的拡充 | 5000万円 |
| | 事業継続支援補助金交付 | 3 億円 |
| | 「町屋さくら」の運行経費補填 | 3000万円 |
| | 子ども医療費助成18歳まで | 1億1000万円 |
| | 就学援助の対象拡大 | 9000万円 |
| | エアコン購入助成 | 500万円 |
| | 簡易耐震工事助成 | 2000万円 |

ロシアのウクライナ侵略に抗議する決議を可決~荒川区議会

3月3日、荒川区議会2月会議において、 ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議を 全会一致で可決しました。全文は右枠のとお りです。同時に荒川区も「ロシアのウクライナ への軍事侵攻に抗議する声明」を発表しまし た。戦争だけは絶対にだめ。声をあげていきま しょう。



ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議

2月24日、ロシアがウクライナへ軍事侵略した。また、核兵 器の使用を示唆して、他国を牽制している。

これは、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、国連憲章 や国際法に違反する行為である。

平和都市を宣言している荒川区は、ウクライナへの攻撃や 主権侵害に抗議し、ロシア軍を即時に完全かつ無条件で撤退 させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。

また、核兵器を使用することには、唯一の戦争被爆国として 断固反対する。

以上、決議する。

令和4年3月3日 荒川区議会

発行:日本共産党議員団 TEL:3802-4627 FAX:3806-9246

e-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp

< 北村あや子事務所 > TEL&FAX:3894-6668 荒川区西尾久2-4-8 メゾン・ド・ポラリス1階







予算特別委員会でわかったこと、要望したこと

新 規 荒川区の高齢者補聴器助成事業

来年度予算案に 126 万円が計上されました。 質疑の中で制度内容概要が明らかになりました。

助成額:上限 25,000 円

対象:65歳以上、住民税非課税の方

区は年間 50 件ほどと見込んでおり、管理医療機器の補聴器に支給されます。また、たんぽぽセンターでは「聞こえの相談窓口」を開設する予定です。

港区では4月から助成額が上限137,000円(住民税非課税)、使用前後の相談も手厚い「港区モデル」。画期的な助成制度です。三鷹市は18歳から上限4万円で事業が始まります。聞こえの問題は認知症にもつながりかねません。今後、他区の制度も参考にしてほしいものです。

あらかわ遊園

4月にリニューア ルオープンを予定し ています。地域住民 向けのプレオープン も行います。コロナの 感染対策として1日



あらかわ遊園 twitter より

入園者数を上限 1,300 人に。事前予約となります。

大人の入園料がこれまでの 4 倍・800円となると、 気軽に行けなくなる、との住民からの意見を伝え改善 を求めました。区は区民向け年間パスポートを検討し ていると答えるだけ。区民料金の設定を求めました。

防災行政無線屋外スピーカーデジタル化 進捗状況と遊園への新規設置要望

屋外スピーカーのデジタル化が今年度中に終了します。これまであった104か所から102か所に。2か所減りました。荒川遊園付近での聞き取りづらさを指摘。区所有の荒川遊園内に新設することを要望しました。他会派議員から「夢の国・あらかわ遊園に防災行政無線はいらない」との意見もありましたが、安全を担保したうえで楽しんでいただきたいものです。

10代から20代が気軽に行ける相談窓口アクト21に設置検討を

アクト21(男女平等推進センター)では DV 相談、LGBTQ 関連の相談を受けています。また中高生が自発的に集まり、学習スペースとしても活用されています。このアクト21で思春期・青少年向けの相談事業を始めることを提案しました。東京都の「東京ユースへルスケア推進事業」も来年度予算案に盛り込まれています。荒川区ではすでに、医療関係者がボランティアで相談窓口を、産婦人科医が「AYA クリニック」を開設しています。行政としても相談しやすい環境を整備すること求めます。

北欧・スウェーデンの「ユースクリニック」

若者が心や体、性の悩みなどを相談できる公的 医療機関。13歳から25歳の若者が『当然の権利と

して』無料で利用できます。地 元で気軽に相談できる場所で、 イギリスやフィンランドにも同様 のクリニックがあります。



町屋文化センターのカルチャー講座➡当面、講師直接貸出で継続

町屋文化センターの読売日本テレビ文化センターが 3 月 31 日をもって撤退することになり、ACC(公益財団法人 荒川区芸術文化振興財団)が後任事業者の選定、打診をしてきましたが、現在のコロナ感染状況を考



_{日時:}3月18日(金)

18:30~20:00

TEL&FAX:03-3894-6668 要予約

会場:北村あや子事務所

日々の生活、仕事・・・ひとりで悩まずご相談 を。弁護士と北村が相談を受けます。

生活相談はいつでもどうぞ。

えると講座運営 を受託できない とのことです。

現時点では 後任が決まら



↑町屋文化センター

ず、91講座のうち60講座は担当講師に直接会場を貸し 出す形で講座を継続することになります。今後、文化芸 術の区民要望にどう応えていくのか。区の取り組みが問 われています。

ご意見をお寄せください。